

令和 7 年度の事業報告書

令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 1 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

令和 7 年度は、これまで大切に育ててきた「人とのつながり」をさらに広げ、次の世代へ「川の心」を伝えること、そして専門的な知識をわかりやすく共有することに力を注いだ 1 年でした。

1) 「第 29 回リバーフェスタ」と「防災フェスタ」の同時開催

三隈川の夏の風物詩である「第 29 回リバーフェスタ」では、運営のサポートに取り組みました。昨年に引き続き「防災フェスタ」も同時開催し、川で思いっきり遊ぶ楽しさと、川の怖さを知って備える大切さ、その両方を一度に体験できる場を作りました。子どもから大人まで、楽しみながら「自分たちの川と暮らし」を考える、笑顔あふれる 1 日となりました。

2) 九州の仲間とつながり、日田の活動を発信

遠賀川で開催された「九州川のワークショップ」には、「ストリーム」から 2 名が参加しました。私たちの活動の柱である「リバーフェスタ」の事例を発表し、日田の元気な取り組みを九州各地の仲間にしかりアピール。他地域の新しいアイデアもたくさん吸収でき、流域を越えた心強いネットワークがまた一段と強くなりました。

3) 数年ぶりの「洗濯キャラバン」東有田中学校での再始動

しばらくお休みしていた「洗濯キャラバン」が、東有田中学校でついに復活しました。今回は新メンバーも運営に加わり、活気あふれる素晴らしい再始動となりました。

活動後の反省会では、「今の時代に合ったより正しい情報を届けるために、自分たちの知識もアップデートが必要だ」という前向きな意見が出されました。これを受けて実現したシャボン玉石けん(株)への視察では、最新の知見を習得。この学びを次回のキャラバンに活かすことで、中学生たちへさらに説得力のある「身近な一歩」を伝えていく、力強い一歩を踏み出しました。

4) 地域の命を守る「ダム役割」と「防災かわら版」の取り組み

河川協力団体として、今年は「松原・下笠ダムの異常洪水時防災操作」という、命に関わる大切なテーマの啓発に力を入れました。ダムが緊急時にどう動くのかという専門的な仕組みを、行政とも連携しながら地域の方々に分かりやすく解説。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃からの備えを呼びかけました。

また、日田地区の水防災意識を高める活動として、日田市連合育友会の皆さんと連携した「防災かわら版」の発行も、おかげさまで 3 年目を迎えました。学校や家庭と手を取り合い、地域に根ざした情報発信を続けることで、子どもたちの世代まで「自分たちの街を自分たちで守る」意識が着実に広がっています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額(単位:千円)
① 日田市及び筑後川流域圏における地域環境向上のための事業 定款第5条①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹼と合成洗剤の比較実験による環境改善の啓発 ※キャラバンDVD配布(郵送)	(A) 随時 (B) 日田市 (C) 2人	(D) 日田市、 (E) 10人	19
	・上流ネットによる豊かな水環境の啓発活動の実施 ※会議の開催	(A) 随時 (B) 日田市 (C) 2人	(D) 日田市、 (E)	
	・三隈川フラッシュ放流モニタリング調査			
② 日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関連する事業 定款第5条②	・第29回「リバーフェスタ in みくま川 「川が遊園地になる日」をテーマに子供や大人が1日川で遊ぶ親水イベント	(A) 8月24日 (B) 三隈川周辺 (C) 100人		502
	・ネットワークの意見交換会及び懇談会	(A) 随時(オンライン会議) (B) 朝霧の館及び各事務所・自宅 (C) 20人		0
	・ホームページ管理・運営 ホームページの管理と運営	(A) 随時 (B) (C) 5人		50
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援 ※情報及び活動計画書等の配布	(A) 3月13日 (B) 資料郵送 (C) 5人		0
	・河川協力団体事業 水防災意識再構築事業として防災かわら版、防災フェスタ他	(A) 年間 (B) 日田市内 (C) 10人		2,411
・朝霧の館管理・運営	(A) 随時 (B) 朝霧の館 (C) 5人		916	

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和 7年度 活動計算書

令和 7年 1月 1日から 令和 7年12月31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	52,340	
賛助会員受取会費	500,000	
		552,340
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益		0
3 受取助成金等		
受取民間助成金(北部九州河川利用協会)	452,705	
		452,705
4 事業収益		
朝霧の館管理事業収益	915,750	
河川協力団体		
水防災委託事業収益	1,957,857	
		2,873,607
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	19,625	
		19,625
経常収益計		3,898,277
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託料	3,987,689	
旅費交通費		
その他経費計	3,987,689	
事業費計		3,987,689
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
賃借料	0	
印刷製本費	23,370	
広告宣伝費	10,000	
渉外費	55,200	
振込手数料等	7,660	
雑費・消耗品費	31,428	
その他経費計	127,658	
管理費計		127,658
経常費用計		4,115,347
当期経常増減額		△ 217,070
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 217,070
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		△ 217,070
前期繰越正味財産額		1,366,455
次期繰越正味財産額		1,149,385

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和 7年度 貸借対照表

令和 7年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,149,385	
未収金	0	
流動資産合計		1,149,385
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,149,385
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	1,366,455	
当期正味財産増減額	△ 217,070	
正味財産合計		1,149,385
負債及び正味財産合計		1,149,385

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
 1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
 1 指定正味財産
 指定正味財産合計
 2 一般正味財産
 一般正味財産合計

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和 7年度 財産目録
令和 7年12月31日現在
特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
大分銀行 日田支店 普通預金	1,149,385	
未収金		
事業未収金	0	
流動資産合計		1,149,385
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品等	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア等	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金等	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,149,385
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,149,385